

2021年11月30日

各位

## 株式会社馬淵商事の「SDG s 私募債」を受託しました！

～同時に「SDG s 宣言」策定も支援～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、株式会社馬淵商事様（東京都中央区、代表取締役 馬淵 祥正様）の発行する「SDG s 私募債」を受託し、財務代理人を務めることになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDG s への取組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDG s への取組みを推進しています。この私募債は、一定の財務基準を満たし、かつSDG s の達成に向けて取り組んでいる優良企業が、その信用力を背景に発行する無担保社債です。

また、同時に「SDG s 宣言」の策定も支援いたしました。このサービスは、チェックシートに回答することで、企業のSDG s への取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDG s 宣言」の策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

当行は、地域金融機関として、潤いと活力ある地域社会の実現に貢献するため、お客さまのSDG s への取組みを支援してまいります。

## 記

## ○企業概要

項目	内容
企業名	株式会社馬淵商事
所在地	東京都中央区日本橋 1-15-1 パーカービル
業種	フードサービスの総合管理業
設立	1965年5月

※SDG s 宣言については、別紙をご参照ください。

## ○SDG s 私募債

項目	内容
発行日	2021年11月30日
発行額	50百万円
期間	3年
資金使途	運転資金

以上



【本件に関するお問い合わせ】 伊予銀行法人コンサルティング部（担当：前田・金野） TEL (089) 907-1062

# 株式会社馬淵商事 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年11月30日  
株式会社馬淵商事  
代表取締役 馬淵 祥正

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 安全・安心な「食」の提供

「おいしい食事の提供」「感じの良いサービスの提供」「快適な生活環境の提供」を通じて、お客様に満足していただける常に最高の品質・サービスに努めてまいります。

#### 【具体的な取り組み】

- ・「スマートミール認証」取得 ・健康に配慮した食の提供
- ・安全・安心な食の提供と生活支援などの万全のサポート体制
- ・「HACCP」に基づいた事業所内の衛生巡回
- ・食品衛生コンサルタントおよび社内講師による衛生研修会の実施



### 社員の幸福の追求

社員一人ひとりの人権を尊重し、ワークライフバランスに向けた取り組みや積極的な人材育成を推進することで、全ての社員の豊かさと幸福の追求に努めてまいります。

#### 【具体的な取り組み】

- ・女性活躍推進企業として、「えるぼし認定」取得（厚生労働省）
- ・職場育成プログラムの実施（入社前講習、全体講習、個別教育など）
- ・有期雇用者の正社員登用 ・産休育休時短制度の充実
- ・同一労働同一賃金の取組み（技能認定制度の導入） ・女性管理職の積極登用
- ・各種ハラスメント禁止を徹底（就業規則や倫理規定に明記）
- ・社員の健康に配慮した取組み（健康診断、インフルエンザ予防接種、ノロウイルス検査など）



### 環境や食品ロス削減への貢献

環境マネジメントシステムの継続的な改善に努めるとともに、食品廃棄物や残渣の低減を図り、地球環境に優しい事業活動やサービスの提供に取り組んでまいります。

#### 【具体的な取り組み】

- ・環境マネジメントシステム「ISO14001」認証取得
- ・地元食材の優先利用による地産地消の推進
- ・ソイミートを取り入れたメニューの提供による森林保全や地球温暖化の軽減
- ・廃棄物の適正処理、残渣軽量による廃棄物の削減
- ・エネルギー消費量の削減 ・紙使用量の削減 ・LED照明の設置



### 社会への貢献

良き企業市民として、「食」を通じた社会貢献活動を積極的に推進することで、お客様、お取引先、地域社会に、信頼され発展する誠実な企業を目指してまいります。

#### 【具体的な取り組み】

- ・食の不均衡の解消を目的とした「TABLE FOR TWO」活動への参加
- ・地域清掃活動への参加 ・ベルマーク、古切手の収集 ・赤十字社への寄付
- ・社会貢献活動委員会の設置 ・学校給食業務を通じて児童生徒への食育の協力



### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。